



紀尾井ホール  
室内管弦楽団  
Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo  
日本製鉄文化財団

2023

Principal Conductor: Trevor Pinnock

Kioi Hall

Chamber Orchestra Tokyo

Subscription Concerts



紀尾井ホール室内管弦楽団

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

2023年度 定期演奏会

定期会員 継続・新規募集のお知らせ

### 定期会員

4回の定期演奏会を同一曜日・同一座席・お得な料金でご鑑賞いただく4公演 **セット** 券

■継続のお手続き **ウェブで簡単! /**

お手続き期間

継続の手続き期間は、「ご継続のご案内」をご覧ください。

### ■新規募集

新規募集開始 2022年11月1日<sup>㊞</sup>

紀尾井ホールウェブチケット・12:00(正午)～



# 紀尾井ホール室内管弦楽団 2023年度 定期演奏会

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo / Subscription Concerts 2023



紀尾井ホール  
室内管弦楽団

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

日本製鉄文化財団

2023年度の紀尾井ホール室内管弦楽団(KCO)は、首席指揮者2年目となるトレヴァー・ピノックとのコラボレーションと、2020、21年にやむなく中止となってしまったリチャード・トネッティおよびオッターヴィオ・ダントーネによる2つの公演の再企画をお届けします。

ピノックとは、まず4月にシューベルトとモーツァルトの名曲中の名曲のセットをご用意しました。9月はメンデルスゾーンの大作《讃歌》と作曲家が新婚旅行中に書いたこの上なく美しい《詩篇第42番》の2つの声楽付き作品、さらにオラトリオ《聖パウロ》の序曲も合わせた、まさに時間的にも内容的にも重量級のプログラムです。60年以上にわたり器楽と声楽の双方に深く精通したピノックの音楽的財産を、KCOの演奏を通じて日本のファンに存分に披露していただきます。

7月のトネッティ、11月のダントーネは、20、21年に中止となった後もKCOとの共演を心待ちにしてくれていました。自由闊達なトネッティ、バロック・古典の世界的権威ダントーネの両氏が、それぞれ最も得意とするレパートリーを採りあげます。

2023年度もKCOは皆さまの心に残るコンサートを目指し続けます。どうぞご期待ください。

2023年度のプログラムをお知らせします。私が指揮する2つの公演では、ウィーン音楽の黄金期の傑作と、メンデルスゾーンの荘厳な作品集を選びました。

モーツァルトは私が体調を崩し実現できなかった2022年4月のコンサートからのものです。シューベルトの交響曲第8番は、私にとって宝物のような作品であり、人生のあらゆる要素が詰まった体験と省察のための音楽です。また、トロンボーンの画期的な使用を含む管楽器を巧みに生かしたユニークな色彩感や、敬愛していたベートーヴェンの第9の引用、さらにフィナーレでは150年後のミニマリズムさえ想起させるなど、作曲技法的にもエポックメイキング的な作品で、これを演奏できることは特権ともいえるべきことです。

また9月にはその交響曲第8番を初演したメンデルスゾーンによる宗教曲の大作《讃歌》をお聴きいただきます。この曲は光が闇に勝利するという不変の希望を分かち合っており、あらゆる人々に語りかけることができる作品です。

2023年度も、“私の”ミュージシャンたちと共に、紀尾井ホールで皆さまとお目にかかれる日を心待ちにしています。

トレヴァー・ピノック

## 第134回定期演奏会

The 134th Subscription Concert

2023年 4月21日(金)19時開演 | 22日(土)14時開演  
19:00 on 21st & 14:00 on 22nd April 2023

指揮 **トレヴァー・ピノック**

Conductor Trevor Pinnock

シューベルト  
Franz Schubert

イタリア風序曲二長調 D590  
Overture in the "Italian Style" in D major D 590

モーツァルト  
Wolfgang Amadeus Mozart

交響曲第35番二長調 K.385 《ハフナー》  
Symphony No. 35 in D major K. 385 "Haffner"

シューベルト  
Franz Schubert

交響曲第8番ハ長調 D944 《ザ・グレート》  
Symphony No. 8 in C major D 944 "The Great"



トレヴァー・ピノック

© Gerard Collett

聴きどころ

ピノック2期目の最初は、ウィーンの古典派とそれを発展継承した前期ロマン派のセットです。幕開けはシューベルトの二長調の《イタリア風序曲》。愛くるしいメロディと当時流行っていたロッセーニ風の味わいを持つチャーミングな小品です。続く《ハフナー》は、22年度に実現できなかったモーツァルト・プログラムから。冒頭から2オクターヴの跳躍という斬新なスタートを切るこの曲で、活力溢れたモーツァルトの世界をお聴きいただけます。後半はシューベルトの最後の交響曲。目標としていたベートーヴェンに肩を並べ、独自の世界を切り拓いた畢生の傑作で、初めてトロンボーンを全楽章に用いるなど、音楽史上でも画期的で重要な位置付けにある真の名作です。

■1公演券発売日 2023/1/13(金)12:00(正午)～



# 第135回定期演奏会

The 135th Subscription Concert

2023年 7月14日(金)19時開演 | 15日(土)14時開演  
19:00 on 14th & 14:00 on 15th July 2023

指揮&ヴァイオリン **リチャード・トネッティ** KCOデビュー  
Conductor Richard Tognetti (KCO debut)

キラル  
Wojciech Kilar

オラヴァ  
Orawa for chamber string orchestra

ハイドン  
Joseph Haydn

交響曲第104番二長調 Hob.I:104 《ロンドン》  
Symphony No. 104 in D major Hob.I:104 "London"

武満徹  
Toru Takemitsu

ノスタルジア〜アンドレイ・タルコフスキーの追憶に  
Nostalgia - In Memory of Andrei Tarkovskij

モーツァルト  
Wolfgang Amadeus Mozart

交響曲第41番ハ長調 K.551 《ジュピター》  
Symphony No. 41 in C major K. 551 "Jupiter"



リチャード・トネッティ  
© Ben Sullivan

聴かなくていい

2020年9月に予定していた公演が3年越しでいよいよ実現します。この時KCOデビューとなるはずだったトネッティは残念ながら来日できませんでしたが、半年の中止期間を経て公演を再開したKCOに温かい応援のビデオメッセージを送ってくれました。オーストラリア室内管弦楽団の芸術監督を30年以上にわたって務め、室内オーケストラの呼吸を知り、また自由な発想でチャレンジし続ける彼がKCOに新たな刺激をもたらします。ハイドンとモーツァルトの最後の交響曲にポーランドと日本の近代作品を合わせるというサウンドにも曲想にもメリハリあるプログラムをお楽しみください。

■1公演券発売日 3/24(金)12:00(正午)~

# 第136回定期演奏会

The 136th Subscription Concert

2023年 9月22日(金)19時開演 | 23日(土)14時開演  
19:00 on 22nd & 14:00 on 23rd September 2023

指揮 **トレヴァー・ピノック**  
Conductor Trevor Pinnock

ソプラノ I 独唱 **ラウリーナ・ベンジューナイト** 日本デビュー  
Soprano I Lauryna Bendžiūnaitė (Japan debut)

ソプラノ II 独唱 調整中  
Soprano II TBA

テノール独唱 **マウロ・ペーター** KCOデビュー  
Tenor Mouro Peter (KCO debut)

紀尾井ホール室内合唱団(特別編成)  
Kioi Hall Chamber Choir

メンデルスゾーン  
Felix Mendelssohn Bartholdy

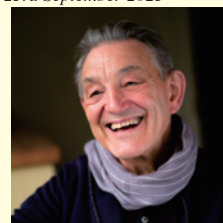
オラトリオ《聖パウロ》op. 36 MWV A 14~序曲  
Oratorio "Paulus (Saint Paul)" op. 36 MWV A 14 - Overture

メンデルスゾーン  
Felix Mendelssohn Bartholdy

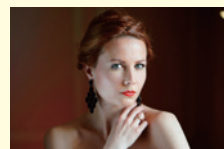
詩篇第42番《鹿が谷の水を慕うがごとく》op.42, MWV A 15  
Psalm 42 "Wie der Hirsch schreit (Like as the hart longs/As the Hart Pants)" op. 42, MWV A 15

メンデルスゾーン  
Felix Mendelssohn Bartholdy

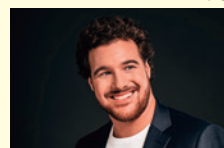
交響的カンタータ(交響曲第2番)《讃歌》変ロ長調 op.52, MWV A 18  
Symphony-Cantata (Symphony No. 2 in B-flat major) "Lobgesang (Hymn of Praise)" op. 52 MWV A 18



トレヴァー・ピノック  
© Gerard Collett



ラウリーナ・ベンジューナイト  
© R. T. Dunphy



マウロ・ペーター  
© Christian Felber

聴かなくていい

23年度ピノックとの2度目の定期演奏会はメンデルスゾーン・プログラムです。オーケストラと声楽の双方に通じたピノックならではの芸術を満喫していたため、合唱を用いた大作カンタータ《讃歌》と、シューマンが「メンデルスゾーンが教会の作曲家として到達した最高作」とまで絶賛した浄化されるような美しさを持つ《詩篇第42番》をご用意しました。またコンサートの最初にはオラトリオ《聖パウロ》の序曲も。「目覚めよ!と我らを呼ぶ声あり」のコラールに始まり、メンデルスゾーンらしい推進力が爽快な心沸き立つ序曲です。ピノック芸術の真髄を存分にご堪能ください。

■1公演券発売日 5/26(金)12:00(正午)~

# 第137回定期演奏会

The 137th Subscription Concert

2023年 11月17日(金)19時開演 | 18日(土)14時開演  
19:00 on 17th & 14:00 on 18th November 2023

指揮&ピアノ **オッターヴィオ・ダントーネ** KCOデビュー  
Conductor Ottavio Dantone (KCO debut)

コントラルト **デルフィーヌ・ガルー** 日本デビュー  
Contralto Delphine Galou (Japan debut)

ヘンデル  
Georg Friedrich Händel

歌劇《アルチーナ》HWV34~序曲、ガヴォット、サラバンド、アッラ・ブレーヴェ、アリア《復讐してやりたい》  
Overture, Gavotte, Sarabande, Alla breve, Aria "Vorrei vendicarmi" from «Alcina» HWV 34

ヘンデル  
Georg Friedrich Händel

歌劇《ジュリオ・チェザレ》~アリア《花咲く心地よい草原で》  
Aria "Se in fiorito ameno prato" from «Giulio Cesare»

ヘンデル  
Georg Friedrich Händel

歌劇《リナルド》~アリア《風よ、暴風よ、貸したまえ》  
Aria "Venti turbini prestate" from «Rinaldo»

ボルボラ/ダントーネ編  
Nicola Porpora

ピアノ協奏曲ト長調(原曲:チェロ協奏曲)[アジア初演]  
Piano Concerto in G major (transcription by O. Dantone from Cello Concerto) [Asian premiere]

ヴィヴァルディ  
Antonio Vivaldi

歌劇《テンペのドリッラ》~シンフォニア  
Sinfonia from «Dorilla in Tempe» RV 709

ヴィヴァルディ  
Antonio Vivaldi

歌劇《救われたアンドロメダ》~アリア《太陽はしばしば》  
Aria "Sovente il sole" from «Andromeda liberata»

ヴィヴァルディ  
Antonio Vivaldi

歌劇《狂えるオルランド》~アリア《真っ暗な深淵の世界に》  
Aria "Nel profondo cieco mondo" from «Orlando furioso»

グルック  
Christoph Willibald Gluck

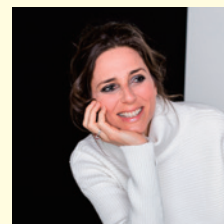
歌劇《パリーデとエレナ》~アリア《甘い恋の美しき面影が》  
Aria "Le belle immagini" from «Paride e Elena»

ハイドン  
Joseph Haydn

交響曲第81番ト長調 Hob.I:81  
Symphony No. 81 in G major Hob.I:81



オッターヴィオ・ダントーネ  
© Giulia Papetti



デルフィーヌ・ガルー  
© Giulia Papetti

聴かなくていい

2021年5月からの再企画公演となります。バロック音楽の世界的権威ダントーネがKCOとの舞台で日本のオーケストラにデビューします。プログラムは得意のヴィヴァルディからハイドンまでのバロック&古典派音楽に、アバドの追悼公演用にダントーネ自身が編曲したボルボラの傑作協奏曲のアジア初演も加え、ダントーネの音楽の魅力を指揮とソロの両面で存分にお楽しみいただきます。またコンサートの前半には、彼と公私ともにパートナーで、これが初来日となるデルフィーヌ・ガルーによる、華麗なアジリタや美しく情感豊かなバロック・オペラの名アリアの数々もお届けします。

■1公演券発売日 7/21(金)12:00(正午)~

※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。





©ヒダキトモコ



## 紀尾井ホール室内管弦楽団

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

1995年紀尾井ホール開館時に同ホールを本拠とする演奏団体「紀尾井シンフォニエッタ東京」として発足。国内外の第一線で活躍する演奏家が集い、設立当初の尾高忠明（現・桂冠名誉指揮者）のリーダーシップや、数多くの一流演奏家たちとの共演を経て、日本を代表する室内管弦楽団の一つとなっている。その高い演奏技術とアンサンブル能力に裏打ちされた豊かな音楽性には定評がある。年4～5回の定期演奏会のほか、2000年当団初の欧州ツアー、2005年のドレスデン音楽祭出演、2012年の米国4公演、2015年と2016年の別府アルグリッチ音楽祭出演、2016年、2019年の東京・春・音楽祭出演、2018年の風と緑の楽都音楽祭出演など、広く積極的に演奏活動を行っている。これまでに、武満徹作品集『How slow the Wind』（BIS/2001年）、『マリ・オ・ブルネロ & 紀尾井シンフォニエッタ東京』（ビクター/2004年）、指揮なしによるプロコフィエフ《古典交響曲》（EXTON/2005年）、川久保陽紀とのヴィヴァルディ

《四季》（avex classics/2009年）、A.ナヌート指揮のベートーヴェン 交響曲第5番《運命》（EXTON/2010年）とブラームス交響曲第4番（EXTON/2014年）、編曲者自身の指揮によるバッハ＝シニコヴェツキー《ゴルトベルク変奏曲》（マイスター・ミュージック/2015年）、ホーネック指揮によるモーツァルト交響曲第25番 & ベートーヴェン交響曲第7番（EXTON/2020年）、ホーネックが独奏とコンサートマスターを務めた「モーツァルト《セレナータ・ノットウルナ》 & ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第14番」（EXTON/2021年）などのCDをリリースし、いずれも高い完成度と優れた音楽性で好評を得ている。2017年4月、団体を「紀尾井ホール室内管弦楽団」に改称。同時に「求心力」と「発信力」、「洗練された音楽作り」を目指しライナー・ホーネックを首席指揮者に迎えた。2022年4月、第3代首席指揮者としてトレヴァー・ピノックが就任。

運営：公益財団法人 日本製鉄文化財団

桂冠名誉指揮者	尾高 忠明
名誉指揮者	ライナー・ホーネック Rainer Honeck
首席指揮者	トレヴァー・ピノック Trevor Pinnock
桂冠演奏家	菅沼 準二      杉木 峯夫      河原 泰則

### メンバー

（パート別・五十音順／2022年7月現在）

コンサートマスター	玉井 菜採	千々岩 英一	アントン・バラホフスキー			
ヴァイオリン	井上 静香 鎌田 泉 森岡 聡	今井 睦子 田代 裕貴 山崎 貴子	尾池 亜美 千葉 純子 山本 千鶴	大宮 臨太郎 寺岡 有希子 山本 はづき	小川 有紀子 戸原 直 米谷 彩子	景山 裕子 野口 千代光
ヴィオラ	安藤 裕子 中村 智香子	市坪 俊彦 馬淵 昌子	伊藤 慧 森口 恭子	小峰 航一	篠崎 友美	鈴木 学
チェロ	伊東 裕	大友 肇	菊地 知也	中木 健二	丸山 泰雄	
コントラバス	池松 宏	助川 龍	吉田 秀			
フルート	相澤 政宏	難波 薫	野口 みお			
オーボエ	池田 昭子	広田 智之	森枝 繭子			
クラリネット	勝山 大輔	金子 平				
ファゴット	岩佐 雅美	福士 マリ子	水谷 上総			
ホルン	日橋 辰朗	丸山 勉	和田 博史			
トランペット	岡崎 耕二	杉木 淳一郎	古田 俊博			
ティンパニ	武藤 厚志					

常務理事・事務局長  
事務局長補佐

内田 勇人  
芳賀 律

制作部長  
プロデューサー  
チーフマネジャー  
マネジャー

佐藤 陽子  
松本 學  
小林 昌幸  
新庄 美佳

マネジャー（票券・会員）  
広報  
ステージマネジャー  
ライブラリアン

岸田 松枝  
遠藤 初音、川口 恵  
安齊 慶太  
石田 桜子





# 紀尾井ホール室内管弦楽団 2023年度定期演奏会

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

## 定期会員 (全4公演連続券 全公演同一曜日・同一座席)

継続手続 定期会員ご継続のご案内をご覧ください

新規受付開始 2022年11月1日 火 紀尾井ホールウェブチケット・12:00 (正午)～

### あなただけの特等席「定期会員座席」

- ・全公演とも同一の曜日に同一のお座席でご鑑賞いただけます。
- ・＜1日目の公演＞金曜日19時開演 2023年4月21日、7月14日、9月22日、11月17日
- ・＜2日目の公演＞土曜日14時開演 2023年4月22日、7月15日、9月23日、11月18日

### おトクな会員割引価格

- ・1公演券の定価に比べ、約1.5～2割引となり、大変お得です。
- ・また、定期会員の皆様が1公演券を追加購入される場合には定価の10%引でご購入いただけます。

### 「紀尾井だより」と「紀尾井ホール公演カレンダー」を無料進呈

- ・ホール広報誌「紀尾井だより」と「紀尾井ホール公演カレンダー」を無料でお送りします。

### 定期会員のためのイベントの開催

- ・紀尾井ホール室内管弦楽団メンバーとの交歓会やリハーサル見学にご参加いただけます。

## 定期会員 継続・退会について

■「定期会員ご継続のご案内」をご覧ください。

## 定期会員 新規お申込みについて

- 紀尾井ホールウェブチケットでお申込みください。電話でのお申込みはできません。
- 紀尾井ホールウェブサイトの公演情報ページから、紀尾井ホールウェブチケットの定期会員券のお手続きページにお進みください。
- 紀尾井ホールウェブチケットにすでにログインしている場合には、「セット券」のタブをクリックして、お手続きください。
- 紀尾井ホールウェブチケットご利用登録・操作に関するお問合せは、紀尾井ホールウェブチケット・ヘルプデスク tel: 0570-550372をご利用ください。(ナビダイヤル/12時～16時 火～金(祝日も営業)、土・日・月休)

## 料金(税込)

	S席	A席	B席
<b>定期会員</b> 【2023年度特別料金】 第134回～第137回の同一曜日4公演のセット券	32,000円 (7,500円/第136回を除く) 9,500円/第136回	27,500円 (6,500円/第136回を除く) 8,000円/第136回	20,000円 (4,700円/第136回を除く) 5,900円/第136回
1公演券(第136回を除く)	8,800円	7,800円	5,800円
1公演券【特別料金】(第136回)	11,000円	9,500円	7,500円
U29 1公演券(第136回を除く) (公演当日に29歳以下の方対象)		2,000円	1,500円
U29 1公演券【特別料金】(第136回) (公演当日に29歳以下の方対象)		4,000円	3,000円

- 料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。
- 定期会員お申込み後、特別なご事情により公演日振替(金→土/土→金の振替)をご希望の場合は、該当する公演の1公演券発売日から公演日1週間前までにお申し出ください。ただし公演日振替は1公演につき1回限りです。詳細はこちら [https://kioihall.jp/kco\\_transfer](https://kioihall.jp/kco_transfer)
- 一度ご購入いただいたチケットのキャンセルや変更はできません。

- ※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。
- ※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。
- ※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
- ※車椅子でご鑑賞の方は「車椅子専用」からお選びください。車椅子専用エリア(A席)です。
- ※会場内では新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。

お申込み  
お問合せ

紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/tickets>

主催 公益財団法人 日本製鉄文化財団 東京都千代田区紀尾井町6番5号 電話03-5276-4500(代表)

紀尾井ホール室内管弦楽団は皆さまの温かいご支援により活動しています

## 紀尾井サポートシステム《あおい会員(個人のご寄附)》ご入会のお願い

「紀尾井ホール室内管弦楽団」を運営する日本製鉄文化財団では、紀尾井ホールでクラシックと伝統邦楽の質の高いステージをお届けしています。これらの事業の継続と発展は、法人のみならず個人の皆さまからの温かいご支援あつてのものです。とくに個人の皆さまの寄附会員制度として、「紀尾井サポートシステム《あおい会員》」を設けています。ぜひご入会いただき、ご支援ください。

- 年会費** 1口 1万円 (何口でもお申込可能です。不課税)
- 会員期間** 1年間
- 特典**
  - ・各種ホール発行媒体等へのご芳名掲載(ご希望者のみ)
  - ・情報誌等無料進呈 ・財団主催公演チケットの割引(10%引き)
  - ・特定公演へのご案内

詳しくはウェブサイトをご覧ください。 紀尾井サポートシステム あおい会員 検索 右のQRコードからもご覧いただけます。

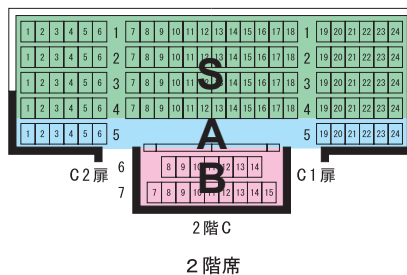
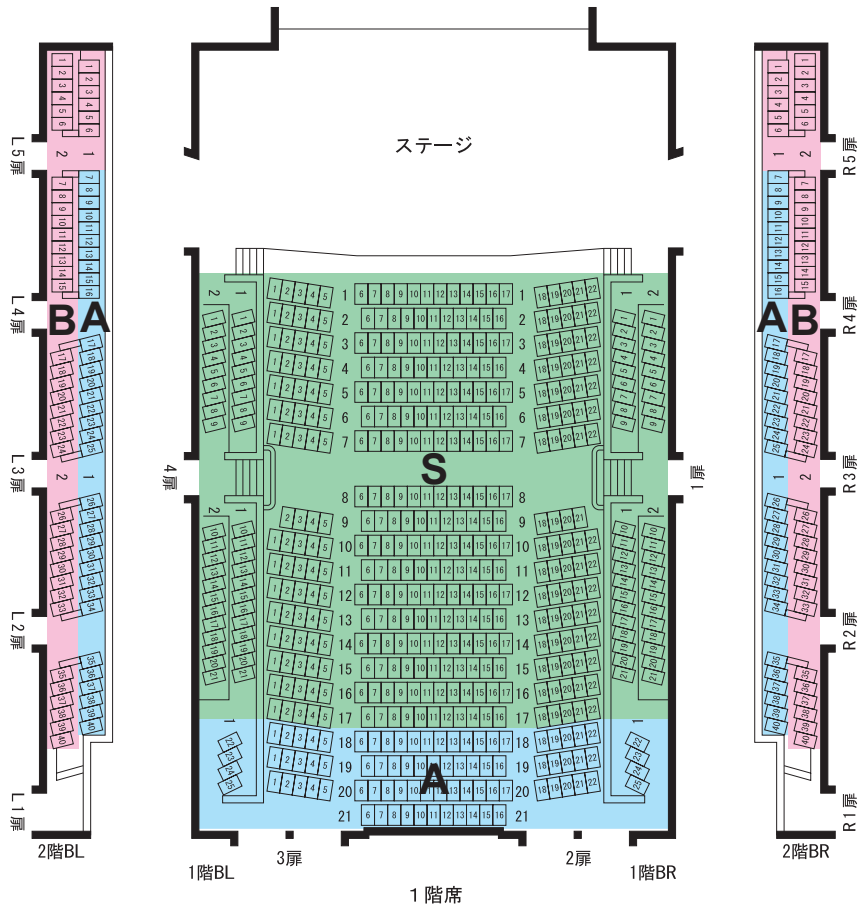


電話でのご入会・お問合せは 紀尾井サポートシステム事務局 電話03-5276-4543

\*電話受付時間は紀尾井ホールウェブサイトでご確認ください。



紀尾井ホール室内管弦楽団  
定期演奏会 座席割



=S席  
 =A席  
 =B席

紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

紀尾井サポートシステム会員(五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)

**《特別協賛会員》** A.ランゲ&ソネ/日鉄ソリューションズ/三菱商事/三菱地所  
**《みやび会員》** 伊藤忠商事/大島造船所/ KDDI / 商船三井/菅原 / 住友商事/日本郵船/丸紅/三井住友銀行  
 三井物産/三井不動産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほか(略名2名)  
**《ひびき会員》** オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらぼしフィナンシャルグループ/山下設計  
**《みどり会員》** 青い運送/赤坂維新塾/今治造船/ヴォールト/エューゲイト/NTTドコモ/住原冷熱システム/鹿島建設/  
 ザ・キャピタルホテル 東京/三協/清水建設/上智大学/西武リアルティソリューションズ/大成建設/  
 千代田商事/ટેイェストライフ/東芝ラテック/永田音響設計/ニュー・オーター/ハウス食品グループ本社/  
 パナニク/三井住友信託銀行/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/  
 ミュージック/明治座舞台/ヤマハサウンドシステム/ワークショップ21

青木隆光 浅見 晃 足立友子 石崎智代 磯部治生 伊藤眞理子 井上善雄 楠村浩治 馬原英貞行  
大垣高司 大久保はな子 太田清水 大久たけ子 岡田幸一 小川保 小樽茂雄 片山勝正 片山能成  
加藤恭孝 神谷昌孝 川口洋代 菊池恒雄 清水 昭 久保祐子 栗山信子 河野妙紀 齋藤公善  
坂貫吉生 佐久間庸行 佐佐木つとむ 崎崎通徳 高正 清 清水美子 清水康子 白土英明 木岡明夫  
中村順一 鈴木 亮 高田諒也 武上由佳 田中清 外山雄三 内藤美奈子 塚塚一雄 中西道徳  
鈴木健司 名取正二 西村護美 西村清 原田進明 日原洋二 北條哲也 堀川知史 牧本美恵子  
松枝 力 松本美恵 丸井正樹 養輪 永水 宮崎正次 宮武悦子 宮原 富信孝 陸田 実  
村上喜代次 持留宗一郎 八木 八木 八木晶子 山内寿美 杉 悦子 峯岸裕毅 渡辺弘次

ほか匿名37名 計191口(2022年7月1日現在)

特別支援会員(社名五十音順・「株式会社」等表記略)

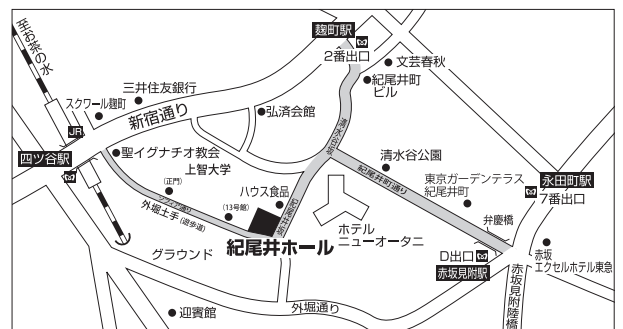
アステック入江 / 五ヶ鈴 / NST日本鉄板 / NSユナイテッド海運 / NSユナイテッド内航海運 / エヌエスリース  
 エヌメック / 王子製鉄 / 大阪製鉄 / 九条工業 / 草野産業 / 黒崎播磨 / 合同製鐵 / 小松シヤリング / 山九  
 産業振興 / 三益金属工業 / サユウ / 三洋海運 / 山陽特殊製鐵 / ジオスター / 新日本電工 / スガテック  
 大同特殊鋼 / 大和製鐵 / 高砂鐵工 / 高田工業 / 鶴見鋼管 / DNPエレクトロニクス / 東海銅材工業  
 東邦シールドフレーム / トビー工業 / 日亜鋼業 / 日鉄SGW / 日鉄エンジニアリング / 日鉄片倉鋼管 / 日鉄環境工  
 日鉄ケミカルセパレート / 日鉄建材 / 日鉄鋼管 / 日鉄鉱業 / 日鉄工材 / 日鉄鋼線 / 日鉄鋼板 / 日鉄興和 / 不動産  
 日鉄スチール / 日鉄ステンレス / 日鉄ステンレス鋼管 / 日鉄精圧品 / 日鉄精鋼 / 日鉄精密加工 / 日鉄総研  
 日鉄リユーション / 日鉄防錆テクノロジー / 日鉄テクノエスジェイ / 日鉄ドム / 日鉄物産 / 日鉄物流 / 日鉄物流吉津  
 日鉄物流八幡 / 日鉄保険サービス / 日鉄ボルテン / 日鉄溶接工業 / 日本金属 / 日本触媒 / 濱田重工  
 富士鋼鉄センター / 不動テトラ / 幕張テクノガーデン / 松菱金属工業 / 三島光産 / 宮崎精鋼 / 吉川工業  
 ワースコープ

日本製鉄

(2022年7月1日現在)



東京都千代田区紀尾井町6番5号 電話03-5276-4500(代表)



[最寄駅] ●四ツ谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線)麴町口ほか 徒歩6分 ●麴町駅2番出口(有楽町線) 徒歩8分  
 ●赤坂見附駅D出口(銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分 ●永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分